

新工場の計画

この工場は、ホンダが世界に事業展開するマザーワークとして位置づけられています。生産活動のあらゆる側面で地球環境への影響を最小限にし、世界に誇れる工場を目指すため、自然との調和、省エネルギー・資源の推進、地球環境の保全に取り組む計画を持つた最新鋭の四輪車工場となる計画です。

工場の稼働時間は、6時30分～23時30分が基本で、一部のプレス工程等のみ24時間稼動する予定です。従業員の勤務時間は、6時30分～15時15分(1勤)、15時05分～23時30分(2勤)を基本としますが、一部の部門では、23時20分～6時40分(3勤)や8時30分～17時(平常勤)の勤務があります。なお、休日は原則として土曜日、日曜日となります。

新工場における従業員数は、稼動時の計画で2,200人を予定しています。



工事等に関する問い合わせ

造成工事について
清水建設株式会社 ホンダ寄居新工場造成工事作業所(☎ 577・1581)へ。
※この電話は10月中旬以降使用可能になります。

上下水道の工事について
上下水道課(☎ 581・2121内線263、269)へ。

電力供給工事について
東京電力株式会社 埼玉工事センター県北送電工事プロジェクトグループ(☎ 534・4330)へ。

ガス供給工事について
武州ガス株式会社 供給部導管グループ(☎ 049・241・9628)へ。

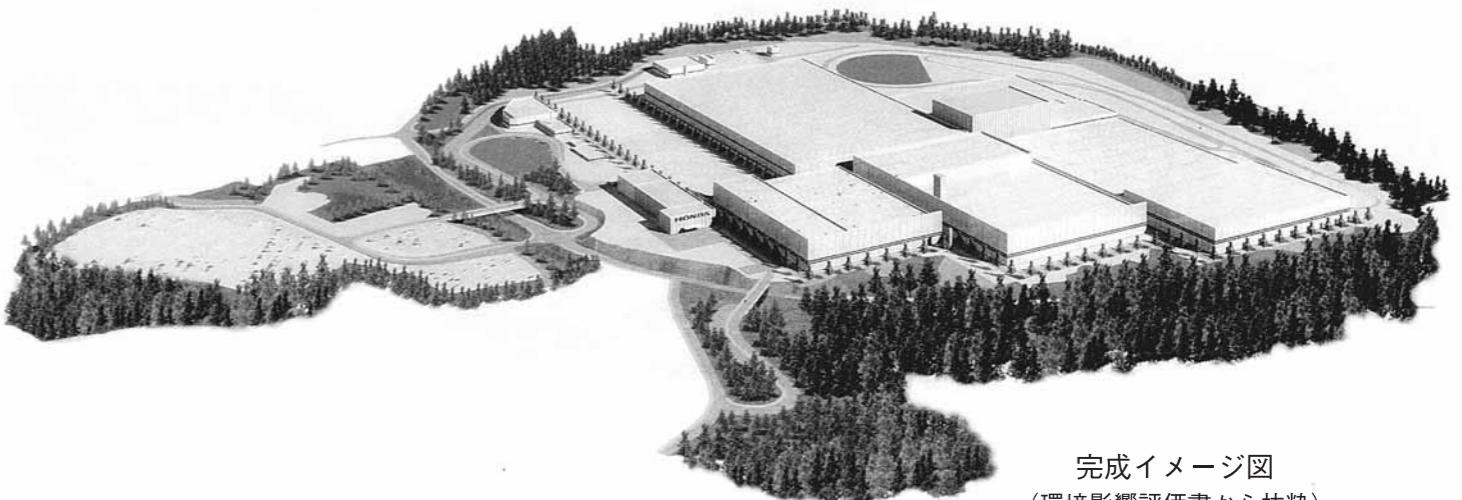
企業誘致であること、この記事全般に関することについて
企業誘致推進課(☎ 581・2121内線210、212)へ。



ホンダの独身寮も用土に！

ホンダの独身寮についても、用土地区に建設することが決定しました。建設地は、埼玉よりい病院の北側にあるホンダグラウンドの駐車場として使用している場所です。独身寮の規模は地上6階建て、250室程度の部屋数になる計画です。今後、地元の皆さんのご協力をいただきながら、平成20年12月末の完成を目指して工事が進められる予定です。

製造工程フロー



完成イメージ図
(環境影響評価書から抜粋)

建設工事計画

工事工程は、下記のとおり造成工事が平成21年末ころまで、建築工事は、平成20年の夏から22年3月ころまでの予定です。造成工事の作業時間は7時～19時を基本とし、原則として日曜日は休みとする計画です。ただし、工事の進捗状況などにより、工事や作業時間が変更になることがあります。

また、工事用資材等の搬入や搬出は、国道254号から行う計画となつていて、工事用車両の走行時間帯は原則として6時～21時を予定しています。

なお、この寄居新工場に関する上水道、下水道などの各種公共的な設備等についても工事が行われる予定になつていますので、皆様のご理解とご協力をお願ひいたします。

年度	平成19年度				平成20年度				平成21年度				平成22年度				
	月	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
造成工事																	
建築工事																	供用開始



暴力排除連絡協議会が発足

ホンダ寄居・小川新工場建設事業暴力排除連絡協議会の発足式が9月11日、役場6階会議室で行われました。この協議会は、寄居新工場と小川エンジン工場の建設に参加する事業者や設計監理者、施工者等で組織。相互に連携し情報交換や相互協力を図り、暴力団による被害防止と暴力排除活動を一致団結して積極的に推進し、明るい地域社会づくりに寄与することを目的に設立されたものです。

当日は、両工場の建設に参加する事業者等をはじめ、顧間に就任された山田県警本部組織犯罪対策課長や発知寄居警察署長、根岸副町長など32人が出席。会則の制定、役員の選出、事業計画案等全ての議案が原案どおり可決されました。また、議事終了後に野澤県警本部組織犯罪対策課長補佐が「企業対象暴力対策について」と題して研修も実施。反社会勢力からの被害防止を全員で確認しました。

この協議会では今後、連絡会や研修会などを開催し、情報交換や関係機関からの情報収集を行いながら、暴力排除活動を積極的に推進していくことを誓いました。